

ホームレス猫にエサを与えるのは、優しい気持ちからでしょうが、、、



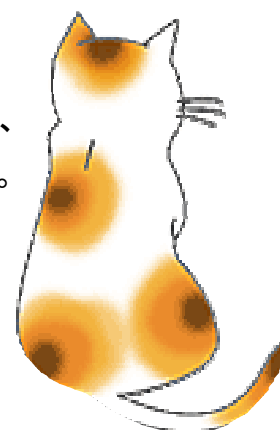
本当に猫の為になっているのでしょうか???
給餌者の目に見えないところで、交通事故に遭ったり、カラスに食べられたり、虐殺されています。不妊手術を受けさせなくても猫は増えないと言う人がいますが、産まれた時点では確実に増えているのです。増えないように見えるのは、陰で無惨な死に方をしているからなのです。

去勢不妊を受けさせることができないなら、心を鬼にして、初めからエサを与えないほうが、正しい愛情だと思います。

去勢避妊を怠ったの給餌は、猫を増やします。

ご近所から『エサを与えるな』という貼り紙をされてしまい、給餌者はエサをあげにくくなり、給餌をやめる人がいます。

猫の立場からすれば、これほど悲惨なことはありません。



- 不妊手術を受けさせたくても、捕まえることができない方は当方までご相談を。
※捕まえようとする前に、打ち合わせが必要です。

ホームレス猫は人による被害動物です。不妊手術を徹底したうえでの給餌は、合法的かつ道義的な公益活動です。よって、猫を好き嫌いに関係なく『地域猫活動』の妨害をできる法的根拠はありません。地域猫活動を道義的・法的観点から地域社会へ広報することは妨害を防ぐ力となります。逆に、広報活動をしていないままだと、あらぬ噂を立てられたり、給餌妨害にあたりします。

それを防ぐには、

- 1、趣旨を法的・道義的観点の両面から伝え（別紙①参照）、有志を募る。
- 2、手術状況を伝えて、猫が増えないことをアピールする。